

6

北の星たちへ ● 竹田政明氏

厚別通小学校(厚別西4-3)

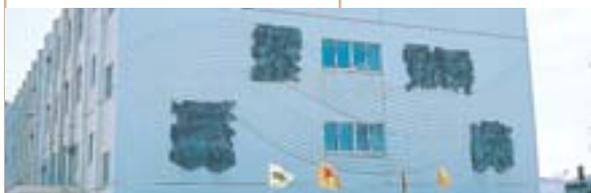


さまざまな個性と可能性を持った子どもたちが、互いを思いやり力を合わせ、未来を見据えて伸びゆくようにという願いが込められています。

7

自然と喜び ● 北海道造形

上野幌小学校(厚別南7)



かつて、アイヌ語で「ヌポロベツ」(野の中の川)と呼ばれていた、この土地の自然や風土が表現されています。

8

羽ばたき ● 山内壮夫氏/北海道開拓記念館前(厚別町小野幌53-2)

9

門葉 ● 石川浩氏/北海道開拓の村入口(厚別町小野幌50-1)

10

飛翔 ● 前田屋外美術/JR厚別駅前広場(厚別中央5-4)



5

空へ ● 松隈康夫氏

厚別南中学校(大谷地東7)



子どもたちが開拓以来の闘魂を受け継ぎ、自らの力で道を切り開いて大きな夢を達成する「拓く」という心を表しています。

2

水の遊び 四つのポンプ

伊藤隆道氏 ● 科学館公園(厚別中央1-5)



動く彫刻で有名な、札幌出身の彫刻家伊藤隆道さんの作品です。金属のポンプがそれぞれに異なる仕掛けで水をくみ上げるのを見ていると、楽しいだけでなく科学への興味も膨らんでくるようです。後ろには、「科学の箱船」と呼ばれる札幌市青少年科学館があります。

3

いちばん星

小野寺紀子氏 ● 厚別区役所前(厚別中央1-5)



平成11年に厚別区誕生10周年を記念して、厚別区民ふれあい推進会から厚別区に寄贈されたブロンズ像です。一日が終わり、いちばん星を仰いでまた明日も良い一日を迎えたいと願う、そんな思いが込められています。また、その温かいまなざしで、厚別区の未来を見守っているように見えます。

4

バブル・ブーン

永野光一氏 ● 松隈康夫氏 ● ひばりが丘西公園

(厚別中央1-3)



団地の中にぎやかな公園。その芝生で覆われた小山の上に、存在感のある2個の黒御影石が向かい合って置かれています。石の上には、さっきまで子どもたちがここで遊んでいたことを思わせるシロツメクサの花飾りが残っていました。「バブル・ブーン」には、楽しいおしゃべりという意味があります。

